

## 開発のねらい (2)

## CBR600RR

これに従来からの装備であるダイレクト・エア・インダクション・システムをファインチューニングするとともに、好評の電子制御式ステアリングダンパーHESD (Honda Electric Steering damper)、ユニットプロリンクサスペンションなどを搭載。

エンジンのパワーフィールとレスポンスの向上、ライダーのインプットに対してクイックでリニアな操縦性と卓越したハンドリングを実現するなど、新次元のスーパースポーツモデルにふさわしい洗練されたパフォーマンスを発揮し、エキスパートライダーがサーキットなどに持ち込んでも存分に楽しめる高性能はもちろんのこと、エントリー層やステップアップライダーもワインディングなどでスポーツ走行を楽しむことができる扱いやすさとお求めやすさを兼ね備えたマシンとしました。

また、2008年に発表した航空機技術のフライ・バイ・ワイヤを応用した世界初のスーパースポーツ用電子制御式“コンバインド ABS”も引き続き搭載車を設定し、制動時の安心感を実現しています。

さらなる魅力を付加した New CBR600RR は、市街地走行からサーキット走行に至るまで素晴らしいパフォーマンスを発揮し、多くのライダーの心をつかむマシンであると確信しています。

株式会社 本田技術研究所 二輪R&D センター  
CBR600RR 開発責任者

**YUZURU ISHIKAWA**

石川 優

